

それぞれがテーマをもって合唱を！

●葛飾中学校での合唱指導！

昨日は、「音楽の都ウィーンからの贈り物・出張指導」で富田千種様と一緒に市立葛飾中学校（矢部勇介校長、生徒数 538 名、20 学級）へ伺いました。こちらでの指導は、学年毎に来週 27 日に予定されている合唱祭の課題曲を指導するというものでした。

* *

◆集中することで高められるハーモニー

午前10時50分、体育館で3年生を指導しました。この日は5回目の合同練習ということで、3年生のテーマは「姿勢を正してしっかりと歌いましょう」ということでした。最初に、音楽科の徳永先生の伴奏で富田様が『帰れソレントへ』を独唱され、声の響き方の模範演技を示されました。



【「帰れソレントへ」を歌う富田様】

続いて腹式呼吸法をチェックし、課題曲『予感』を聴きました。女子は音程が安定しているのですが、男子は音量が大きい生徒に引っ張られて音程がずれてしまうところがあり、その点を中心に修正の指導が行われました。



【呼吸法を指導される富田様】

この『予感』は、作詞：片岡輝、作曲：大熊崇子による合唱曲で、歌い出しの歌詞は「心の中にひとつの予感」の歌い出しから始まり、「乾ききった大地に一本の苗を植えよう」、「希望と愛を託して一本の苗を育てよう」と環境を守っていく決意が歌われる少々難しい歌です。全員が集中して歌うことができれば素敵なハーモニーになると感じました。



【パート毎の指導も】

* *

◆歌うことの喜びを表現できる力を

11時50分からは1年生の指導でした。1年生の課題曲は『翼をください』。呼吸法では息を吸って止めることで身体の芯を支えることを指導されました。

3年生の男子は変声期に入り大人になりかけているので照れもあるのですが、1年生は素直さがあり、指導をよく飲み込んでくれました。特に声の強弱、繰り返しの部分の前よりも強く歌うことなどリズムのメリハリについての注意がありました。言葉の意味を考えることについても注意がありました。最後は楽しく歌うこととの指導があり、しっかりと吸収してくれたようです。



【1年生による合唱】



【男子と女子に分けて指導】

* *

給食をいただいて午後1時20分、3年生の一人が分からないところがあるので指導して欲しいと富田様を訪ねて来ました。音楽室で約15分の発声指導。意欲的な生徒の存在を嬉しく思いました。

* *

◆聴いてくれる人たちに感動を与える歌を

午後1時40分からは2年生の指導でした。2年生のテーマは「自分たちで感動できるよう頑張りましょう」というものでした。呼吸法に引き続いて課題曲『時の旅人』を聴きました。完成度は高いのですが、やはり音程がぐらつくところを修正指導されました。

『時の旅人』は合唱祭の定番となりつつある曲ですが、言葉の意味をしっかりと理解してはっきり歌うこととハーモニーの指導がありました。自分たちが感動することは、聴衆に感動を与えられることですね。(^^)

『時の旅人』は合唱祭の定番となりつつある曲ですが、言葉の意味をしっかりと理解してはっきり歌うこととハーモニーの指導がありました。自分たちが感動することは、聴衆に感動を与えられることですね。(^^)



【2年生は制服で参加】



【呼吸法をティッシュで説明】



【音程の大切さを指導】

* *

本日は、最後の江戸川中学校での出張指導です。どんな出会いがあるか楽しみです。